

事務事業名		財務会計システム運用事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	5 市民みんなで作る夢のあるまちづくり					担当組織	担当部	行政経営部	担当課	行政経営課
	政策	2 自立した行政経営によるまちづくり					担当係	情報システム係	担当課長名	齋川一彦	
	施策	1 効率的な行政経営の推進					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	2 効率的・効果的な事務事業の推進と組織編成					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	2441	1	2	1	18	財務会計システム運用事業					
	事業区分		市単独事業・国県補助事業		市単独事業		任意的事業・義務的事業		任意的事業		
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	16年度～ 年度		根拠法令 条例等	実施方法		一部委託			
	事業区分		事業分類		その他内部事務事業			該当なし			
	リーディングプロジェクト		該当なし			市長マニフェスト		該当なし			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
・庁内ネットワークを利用して、予算管理、歳出管理、出納事務などを行う財務会計システムを運用する事業。			・財務会計システムのコンピュータ、ネットワーク機器の保守契約 ・定期的な業者との会合(要望を伝える。不具合事項についての改良要望を伝える。) ・トラブルがあった場合、分析し、業者へ連絡する。							
活動指標			単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)		
職員用パソコン台数			台	972	976	976				
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
①財務会計システム ②システムを使用する職員			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
システムの件数			件	1	1	1				
システムを使用する職員数			人	806	943	938				
目的										
③意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
①トラブル・故障がなくシステムが稼動する。 ②快適に(安心・迅速・正確に)利用できる。			システムの年間トラブル(ハード的な故障)	件	0	0	0			
			システムの年間トラブル(ソフト的な不具合)	件	5	3	0			
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)										
総合計画に基づいた効率的・効果的な事務事業の執行を推進するとともに、それに向けた組織編成がなされる。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
休業止した事務事業数			事業	130	89	115	110	105		
見直しの図られた事務事業数			事業	465	498	595	590	585		

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円	12,975	13,269	14,436	14,436	14,436			
	事業費計(A)	千円	12,975	13,269	14,436	14,436	14,436			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			消耗品費	3,716	消耗品費	4,126	消耗品費	4,868	消耗品費	4,868
			修繕料	1,784	修繕料	1,487	修繕料	2,000	修繕料	2,000
業務委託料			945	保守委託料	1,296	保守委託料	1,717	保守委託料	1,717	
保守委託料			1,260	業務委託料	1,115	業務委託料	1,900	業務委託料	1,900	
機械等借上料			5,245	機械等借上料	5,245	機械等借上料	3,951	機械等借上料	3,951	
庁用器具費			25							
人件費	人	3	3	3	3	3				
のべ業務時間	時間	800	800	800	800	800				
人件費計(B)	千円	3,113	3,153	3,153	3,153	3,153				
トータルコスト(A)+(B)	千円	16,088	16,422	17,589	17,589	17,589				

事務事業名	財務会計システム運用事業	担当部	行政経営部	担当課	行政経営課	担当係	情報システム係
-------	--------------	-----	-------	-----	-------	-----	---------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	・財務会計事務の効率化を図るため、合併前から財務会計システムは継続している。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	・合併に伴い1市2町でそれぞれ実施していたシステムを統合した。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	・なし。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	現状維持につき対象外

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	・財務会計システムは財務会計事務の手続を電子化するもので、電子自治体を財務上から支えるものであり、電子化の推進に結びつく。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	・市の財務会計事務は、市が当然に行わなければならないものである。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	・財務会計事務は内部事務であるため、対象と意図は妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	・トラブルが発生した場合は、トラブルの状況を確認して保守業者への連絡など、迅速に対応してトラブルを解消している。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	・システムの運用に関する費用であり、事業費を削減すると正常なシステム運用に支障がある。また、人件費が必要な事務の内容は、サーバやシステム管理の事務であり、削減するとシステム運用に支障が生じる。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案	・内部事務であり、受益者負担を求めものでない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)			
	・市の財務会計を処理するシステムであるため廃止することはできない。			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																							
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																								
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○	×																					
	低下		×	×																					